

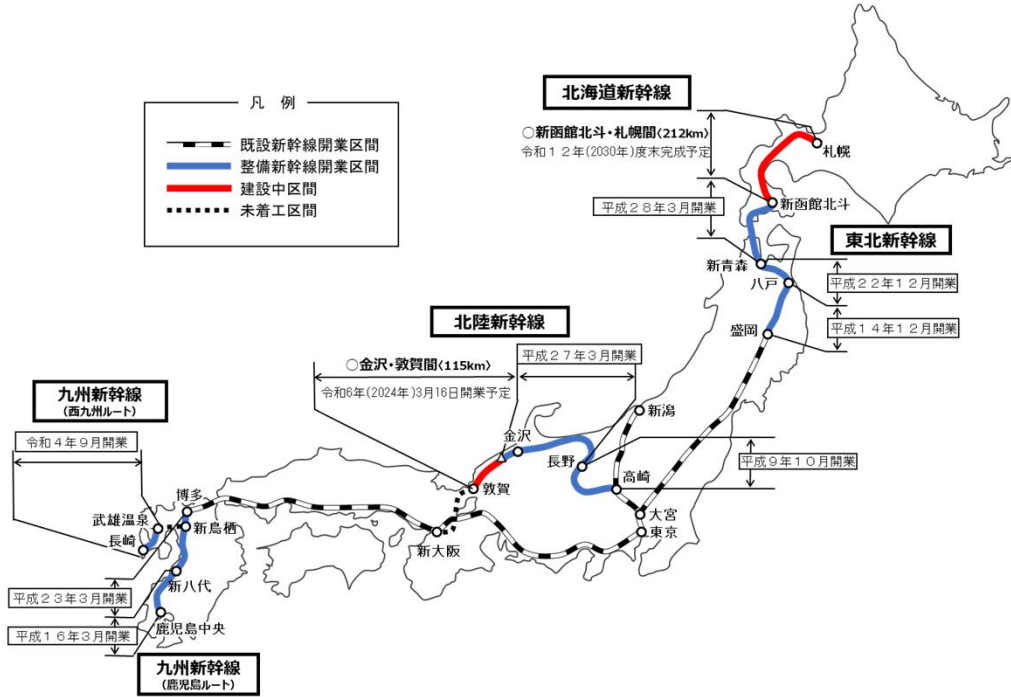
北陸新幹線事業推進調査の進捗状況

	実施内容	進捗状況		
		8月時点	11月時点	12月時点（下線は11月からの変更）
1. 用地関係調査	<ul style="list-style-type: none"> 対象事業実施区域において登記簿及び公図を取得 事前の地権者情報の収集 	<ul style="list-style-type: none"> 明かり区間となることが想定される福井県内を対象として、登記簿及び公図を収集中 	<ul style="list-style-type: none"> 登記簿及び公図を収集完了 用地リスク評価を実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 登記簿及び公図を収集完了 用地リスク評価を実施中
2. 地質関係調査	<ul style="list-style-type: none"> ボーリング調査を実施し、地質縦断図を作成 対策土量の推定 	<ul style="list-style-type: none"> 25本のボーリングを実施予定 準備が整った箇所から順次調査を開始（現時点では、5本） 	<ul style="list-style-type: none"> 25本のボーリングのうち、 ・実施中：15本（そのうち8本は、現地作業を完了し、地質分析中） ・調整中：10本 	<ul style="list-style-type: none"> 25本のボーリングのうち、 ・実施中：<u>18本</u>（そのうち12本は、現地作業を完了し、地質分析中） ・調整中：<u>7本</u>
3. 受入地事前協議	<ul style="list-style-type: none"> 発生土の受入候補地について、自治体と事前協議を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自治体に発生土の受入候補地選定を依頼し、事前協議を開始 	<ul style="list-style-type: none"> 発生土の受入候補地及び受入土量等について、自治体と事前協議を実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 発生土の受入候補地及び受入土量等について、自治体と事前協議を実施中
4. 地下水関係調査	<ul style="list-style-type: none"> 地下水の成分分析を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 関係者と具体的な採水箇所・方法について調整中 	<ul style="list-style-type: none"> 京都市内において、地下水・河川水14箇所を採取済み。採取した箇所の成分分析を実施中。 	<ul style="list-style-type: none"> 京都市内において、地下水・河川水<u>17箇所</u>を採取済み。採取した箇所の成分分析を実施中。
5. 鉄道施設概略設計	<ul style="list-style-type: none"> 地質調査で得られたデータを基に、京都駅・新大阪駅部の概略設計のための諸条件の整理、施工計画の検討等を実施 主要構造物の断面図等を作成 	<ul style="list-style-type: none"> 京都駅・新大阪駅の概略設計及び主要構造物の検討のための諸条件を整理中 	<ul style="list-style-type: none"> 京都駅、新大阪駅及びその他の主要構造物については、 ・既往の調査結果等を活用し、概略設計のための諸条件を整理済 ・本体構造物及び土留の設計計算を実施中 ・近接構造物への影響を解析中 	<ul style="list-style-type: none"> 京都駅、新大阪駅及びその他の主要構造物については、 ・既往の調査結果等を活用し、概略設計のための諸条件を整理済 ・本体構造物及び土留の設計計算を実施中 ・近接構造物への影響を解析中
6. 道路・河川等管理者との事前協議	<ul style="list-style-type: none"> 交差物件の把握 概略設計の進捗に合わせて管理者と当該箇所の改修計画の有無や交差する場合の設計条件等について協議 	<ul style="list-style-type: none"> 交差物件のうち、約70件について協議を開始 	<ul style="list-style-type: none"> 現時点において想定するすべての交差物件（161件）の協議を実施中 ・そのうち、85件で交差する場合の設計条件等について確認済 	<ul style="list-style-type: none"> 現時点において想定するすべての交差物件（161件）の協議を実施中 ・そのうち、<u>105件</u>で交差する場合の設計条件等について確認済

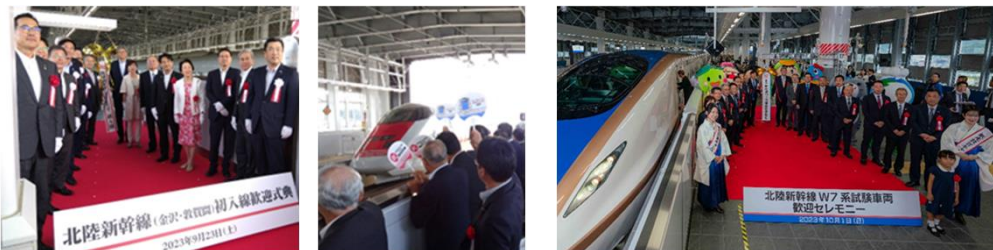
整備新幹線の整備

令和6年度予算案 調整中
(令和5年度予算：80,372百万円)

- 我が国の基幹的な高速輸送体系を形成する整備新幹線について、着実に整備を進める。



(参考) 北陸新幹線(金沢・敦賀間)の初入線の様子



新幹線電気・軌道総合検測車 (East-i) の入線歓迎セレモニー (R5.9.23) (芦原温泉駅)

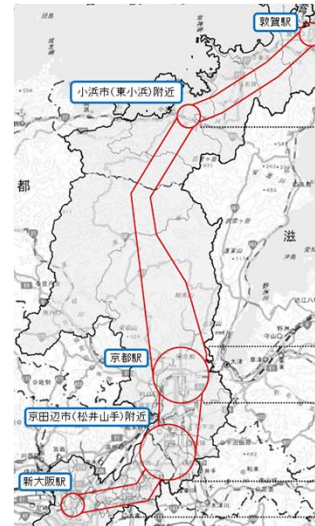
新幹線W7系電車の入線歓迎セレモニー (R5.10.1) (敦賀駅)

北陸新幹線事業推進調査

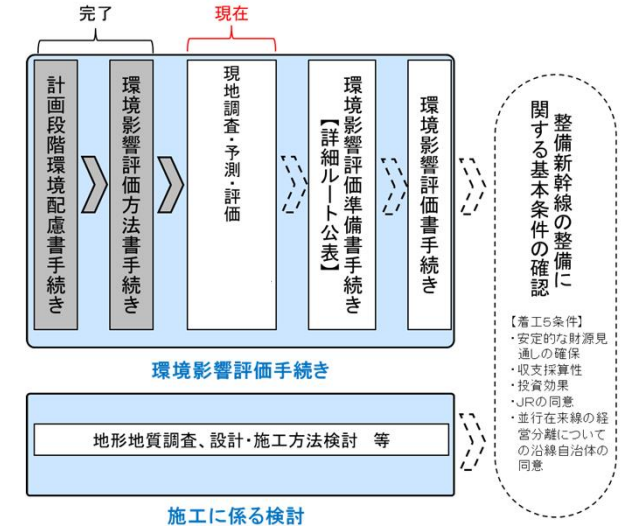
令和6年度予算案 調整中
(令和5年度予算：1,235百万円)

- 北陸新幹線の施工上の課題の解決や実現可能な駅・ルートへの検討のため、従来、工事実施計画の認可後に行っていた調査も含め、駅の位置や工法の検討に必要な調査等を先行的・集中的に行う。

敦賀・新大阪間 概略路線



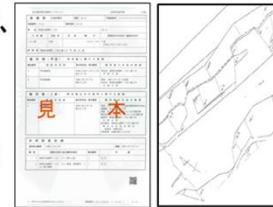
環境影響評価手続きの流れ



施工に係る検討

用地関係

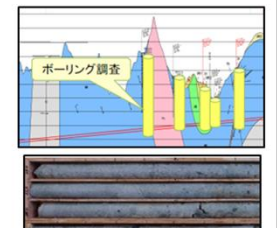
- 法務局の登記簿、公図等を取得
- 着工後に用地取得の難航が予想される個所の確認



【登記簿、公図(イメージ)】

発生土関係

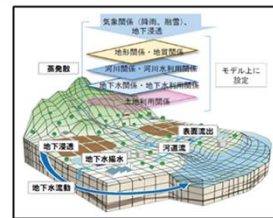
- ボーリング調査を行い、自然由来の重金属等の分布を調査
- 対策土量の予測や受入地の確保に向けた自治体との早期協議



【ボーリング調査(イメージ)】

地下水関係

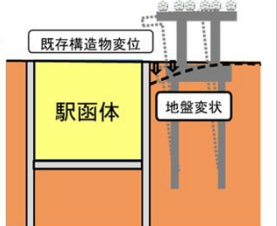
- 地下水の流れについて調査
- 駅部施工等の際の地下水への影響について確認・解析



【水循環解析モデル(イメージ)】

駅関係

- 地質調査等を通じた状況の把握
- 概略設計に資する調査等の実施
- 実現可能な駅位置・構造について検討



【難工事が予想される地下駅(イメージ)】